

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 NPO法人放課後デイゼロ・パワー

公表日 2026年 2月 2日

利用児童

数 33人

回収数 31人 (93.9%)

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	10		1	活動内容でスペースを確保したり、静と動の区切りを環境で分けたり、時間で区切りしてくれています。 狭い のではと感じる。 一斉に動く活動などの時は、実際に見てはないので分かりませんが、狭くないのかなと思います。ですが、ソレが逆に職員が目が行き届き言いとごなのかなと思ったりもします。 広くはないですが、先生方が工夫して活動しているのでは、不十分とは思いません。	決して広い空間ではありませんが、活動内容によって机等を移動し、活動スペースを確保して行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	4		2		事前打ち合わせの段階で、利用児童の特性やサービス提供時間の確認を行い、適切な職員配置を話し合っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	8		1	構造上、玄関入り口が狭いビルの為仕方ないがもしれないが、入室時など配慮や工夫が必要かと思いましたが、視覚的に分かりやすくなっている。	建物の構造上、出入り口の狭さや多少の段差がありますが、すのこや人工芝等でバリアフリーに近づけるようにしています。また、今後の受け入れによっては、検討が必要と考えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	2	1	1		支援前の清掃の徹底、支援中の児童と一緒に行う清掃活動等、日々清潔で気持ちの良い環境づくりを心掛けています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1			子どもの特性を理解してくれ、成長に繋がるような支援をしていただいています。 先生方からのご指導や声かけのおかげで出来る事がたくさん増えました。 常の活動も丁寧に観察、指導して頂いているし、研修などで更に知識を深める活動が素晴らしい。	積極的に研修に参加し、利用児童、保護者のニーズの把握や支援内容について職員間で話し合い、日々の支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	2				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31				支援計画の内容は比較的長期にわたっているが、辛抱強く改善を図っていただけているので、非常に感謝している。	定期的なモニタリングでの振り返りから、利用児童に合う、支援内容を改善し提供できるように努めています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30	1			本人支援ももちろんだが、親の支援も手厚く、何よりもそこが有難いと感じる。	5領域に沿った支援計画を基に、総合的な支援を行っています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1				放課後等デイサービスの支援プログラムをもとに個別の支援計画における個々の支援の話し合いを行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	4				学習支援、運動トレーニング、SST等、曜日固定とせず、総合的に支援を受けることができるように活動計画を立てています。また、障がい児成長支援協会の運動療育研修などで活動内容の向上に努めています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	9	9	5	地域の大人とは交流があるよう。	お出かけ支援の中で、不特定多数の子ども達がいる環境で交流できる機会があります。事業所内に置いても異年齢児やそれぞれの特性（個性）との交流を持っていただいていると思っております。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31				面談の中で、丁寧に説明を頂いております。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31				毎回、とても丁寧に説明していただけるので、安心して子どもを預けることができます。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	2		1	相談会は日程が決まっていますが、利用したくてもなかなか利用できない。 相談会がありますが、なかなか参加できず。	相談会の日程が年間で計画されており、参加が難しい保護者様もいられたこと大変申し訳ございません。相談会のやり方を検討して次年度の研修や相談会を企画してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	31				送迎時やSNSで様子を伝えてくれるので、安心です。 連絡帳、LINE、送迎時のお話で情報共有出来ております。 送迎時にも都度報告があるし、問題があったときも情報共有について前向きである。	利用時の記録票、SNS、送迎時等を使って、保護者と情報を共有しています。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	1		子どもの困りごとに対して適切に助言をいただいています。 定期的というか、もう常にその姿勢で下さるので、本当に感謝がありません。	2～3ヶ月に一度の割合で療育アドバイザー山内先生による相談会を設けています。(次年度の相談会のやり方は検討していきます。)	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	1	1	とても親切で有難いです。 話を直ぐに聞いていただきアドバイスがいただけるので有難いです。 いつも前向きな助言があり、心の支えとなっている。	利用児童だけでなく保護者様との信頼関係の下で支援を行っていますので、家族支援と言う形で今後も重要視していきます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	12	2	4	きょうだい同士の交流はないと思うが、必要とも思っていないです。 きょうだい児向けのイベント等があるといわれています。	今年度は、療育アドバイザー山内先生の講演会という形で保護者同士の交流の場を設けて好評でしたので、次年度も開催できるよう企画をしていきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1		2	問題がある時は突然なので、それについて即時に対応して頂き、タイムラグがない。	保護者様からの申入れがありましたら、迅速に職員間で共有し、適切な説明、対応をさせていただきます。また、必要に応じて、学識経験者、保護者代表からなる第三者委員会を発足し、公平、中立な対応をする体制を整えています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30			1	LINEを利用してスムーズに連絡を取り合っています。 LINE等を使い、まめに連絡をもらえまし、いつもきめ細やか配慮をしていただいています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	5		1	特に休日の活動について写真を送って頂けるのが、活動の様子がより良く分かって嬉しい。	SNS上の活動報告は、Facebook、Instagramで公開しています。また、LINEでも保護者様に直接利用児童の成長をお伝えし、共有できるようにしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30			1		SNSで公開させて頂く画像につきましては、使用前に保護者様の許可を取るようになっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	2		2		定期的にマニュアルの見直しや研修、訓練を行っています。また、年間計画として事業所内に掲示しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	4		3	たまたま参加できていないだけだと思いますが、避難訓練など通所している子がみんなできるように組んでくれるといいなと思う。	道路状況の変化等に伴い、毎年避難経路の確認、見直しを兼ねて避難訓練を行っています。事業所内での避難場所や経路の確保や非常時の対応マニュアルを基に研修を定期的に企画して行っています。(今年度はぼうさいくっず、備品等の確認と補充を行いました。)
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	2				
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26	3		2		事故、怪我の発生事象はございませんが、発生時には迅速に保護者様、関係機関への連携を図っていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	31					今後も利用児童の安全、安心を心掛けて支援を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	1	1		回数は少ないですが、参加する度にとても楽しみにしており、帰ってきてからもとても笑顔で事業所での話しをしてくれます。 本人の成長と共に通所を不要と感じるときもあろう。	通所を楽しんでいただきありがとうございます。放課後等デイサービスとして、利用児童が支援を不要と感じることこそ成長と捉えております。次のステップとしての移行支援サポートも相談支援事業所と共に行っておりますので、ご相談いただければと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30	1			18時過ぎまで預かってくれて助かってます。スタッフの方が子どもに愛情を持って接してくれているので安心して利用させていただいています。子どもにとっては第二の家庭のような場所で、支援員さんは親戚のように親しみを感じていると思う。孤独になりがちな課題の多いこの子育ても、事業所の支えがあるから子ども乗り越えられていると実感する。事業所で過ごした日々が親子共にかげがえのない時間です。	今後も利用児童の成長を保護者様と共に見守り、サポートさせていただきたいと思っています。